

道路橋の定期点検

定期点検の概要

平成26年に改訂された道路法施行規則において、近接目視により、五年に一回の頻度で道路橋の点検を実施することが規定されました。また、点検結果に基づき健全性の診断を行い、その結果を分類することが求められています。

健全性の診断における判定区分

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

定期点検の結果

中川町では平成28年度から近接目視による定期点検を実施しており、令和6年度の定期点検結果を公表いたします。

中川町橋梁点検結果

道路橋名	(フリガナ)	路線名	架設年次 (西暦 4桁)	橋長 (m)	有効幅員 (m)	点検実施 年度	健全度
田村橋	タムラハシ	大富旧国道線	1973	13.70	5.60	R6年度	Ⅱ
大富旧国道橋	オオトミキュウコクドウハシ	大富旧国道線	1974	2.35	14.44	R6年度	Ⅰ
北大4号橋	ホクダイヨンゴウハシ	中川北大線	1964	7.00	3.42	R6年度	Ⅲ
北大5号橋	ホクダイゴゴウハシ	中川北大線	1964	7.00	3.42	R6年度	Ⅲ
佐藤橋	サトウハシ	中川北大線	1976	20.10	5.00	R6年度	Ⅱ
阿部橋	アベハシ	中川北大線	1977	24.60	5.00	R6年度	Ⅱ
26支線1号橋	ニジュウロクシセンイチゴウハシ	大富26支線	1998	14.40	7.50	R6年度	Ⅰ
酪栄3号橋	ラクエイサンゴウハシ	誉大富1号幹線	1997	12.60	7.50	R6年度	Ⅰ
誉平橋	ボンピラハシ	誉大富2号幹線	1984	12.54	6.50	R6年度	Ⅰ
誉平2号橋	ボンピラニゴウキョウ	誉大富2号幹線	1977	16.00	3.50	R6年度	Ⅱ
酪草橋	ラクソウハシ	大富31線	1980	22.00	6.00	R6年度	Ⅱ
酪農橋	ラクノウハシ	大富31線	1987	16.60	6.50	R6年度	Ⅰ
熊の沢橋	クマノサワバシ	トヨビラ線	1982	12.80	6.00	R6年度	Ⅱ
第5号橋	ダイゴゴウハシ	国府16線1号線	1991	12.80	6.00	R6年度	Ⅱ
大和橋	ヤマトバシ	大和ワッカウエンベツ線	1971	52.36	4.50	R6年度	Ⅰ
峠下橋	トウゲシタハシ	共和シマロップ線	1964	8.75	3.65	R6年度	Ⅲ
球場橋	キュウジョウハシ	中川野球場線	1999	11.60	11.00	R6年度	Ⅰ
環状線橋	カンジョウセンハシ	中川環状線	1989	21.60	10.50	R6年度	Ⅱ
跨線人道橋	コセンジンドウキョウ	南団地線	1983	26.60	2.00	R6年度	Ⅲ